

山行申し込み、個人山行の届けは**平井**へお願いいたします。

携帯メルアド：tad-hira@ezweb.ne.jp または P C アド：izc00565@nifty.com

いわて生協山の会：2025 年 12-2026 年 1 月の山行計画

山行日	行き先	難易度	参加費	参加〆切	備考
12/13(土)	七ツ森	★☆☆☆	1,000 円	12/8	雫石の里山。いくつ登れるかな？
12/20(土)	宇霊羅山	★★☆☆	2,000 円	12/15	岩泉の山。急登を登るとテラス状大地。
1/10(土)	姫神山	★★☆☆	700 円	1/5	初春登山です。コワ坂へ下ります。
1/17(土)	太田薬師	★☆☆☆	500 円	1/12	盛岡の里山。雪山入門に！
1/24(土)	岩神山	★★☆☆	1,000 円	1/19	兜明神の奥の山です。
1/31(土)	女助山	★★☆☆	1,000 円	1/26	雫石の男助山の向かいの山です。

参加費は 5 人参加の場合の概算です。人数により変更あります。予めご了承ください。申し込みは平井へ

第 22 回県連雪崩講習会のご案内

2026/1/25(日)8:30~15:00 実技講習(初級コース)

◎目的：実地体験による雪崩知識の深化 内容：雪崩対策の実際(基礎編)

雪質観察／弱層テスト／埋没体験と掘出し法／ビーコン操作・表示の確認／搜索演習

募集人員：初級コース 15 名 場所：網張レストハウス裏 P

○雪崩基礎講座の受講者を対象とします。なお、過去 3~4 年の間に初級程度の雪崩講習会(座学)の受講経験者でも可とします。*雪崩ビートン、ザンネ棒、スリッパをお持ちの方はご持参ください。

参加費 労山会員：1,000 円・一般：2,000 円

2026 年度山の会総会のお知らせ

2026/2/12(木)18:30~20:00 ベルツ青山 2F 会議室

2025 年度の活動の振り返りと決算報告の承認

2026 年度の計画と予算の決定・2026 年度役員の選出

「2026 年・私が登りたい山」を募集します

毎年募集している、「私が登りたい山」を出し合いましょう

*年明けから希望の多い企画を優先しながら企画を具体化していきます。

2025 年の希望との重複も OK です。リベンジ企画の希望も歓迎します。

決回は 2026/1/8(木) 18:30~ ベルツ青山 2F 会議室にて
2 月の山行計画と 2026 年県外山行の計画などを話し合います。

■11/7(金)-8(土) 霊仙・額取山

参加者 CL /金子・SL/平井・秋元・中根・藤倉 5名

11/7(金) 牧野林を 7:00 に出発し、盛岡インターで中根さんと合流しました。お天気に恵まれて車窓から見る



る所々の綺麗な紅葉を見ているうちに、霊山子どもの村を通過し奥の方へ行くと、広い駐車場が有りました(10:27)。その駐車場から霊山を見上げると、紅葉の中に険しい山肌が見え、山容の美しさに目を奪われ、見ただけで満足度が増しました。さあ準備をして出発です(10:35)。広い車道からしだいに山道に変わり、石段や切り立った岩の道には、防護柵が有り整備されていました。案内板に従い『弁天岩』『鍛冶小屋岩』『宝寿台』の辺り

りからは、切り立った岩の紅葉と遠くに霞んだ吾妻連邦が見えました。その後も 10 分前後歩くと案内板が有り、それに従ってゆっくりと『甲(かぶと)岩』を楽しみながら、そして大きな岩をくぐり『護摩壇』を過ぎ、霊山城跡を見て国司館跡で休憩です(12:08)。中世に霊山の城郭が有り、北の比叡山として南東北仏教の一大拠点として栄華を誇ったようです。その為と言っていいのか、男女一個ずつトイレが有り、ドアを開けると驚いてしまいました(ラインに写真添付)。昼食を食べた後『二ツ岩』に、今回は何度も切り立った岩の上に立つ度に、足がすくむようでした。でも楽しさも倍増で足取り軽やかに進んで行くと、最高峰 825m の『東物見岩』に着きました(12:58)。そして『学問岩』『天の釣船』から三角点と進み、その後も五百羅漢岩が出てきて、ネーミングの由来は判りませんでした、想像し話も弾みます。駐車場に 14:10 に着きました。15 分位の場所に有るゲストハウスに立ち寄ったら、期待ゼロ的な感じでした。コンビニで食料を調達し、ゲストハウスの中に入ると外観と違い、絵がたくさん飾っていて岩風呂に入った後の素敵なソファで呑むビールがすすみ、会話も絶好調!!お陰様で最高の一日でした。皆さん有り難うございました。明日もいい日で有りますように。(秋元)



11/8(土) 福島紅葉の山旅の 2 日目。昨日から昨夜にかけて強風が凄まじく、今日のお天気を心配していましたが、穏やかな朝を迎えました。ゲストハウス郡山を 6:40 発。登山口は何もなければ、15 分位で、着く予定でしたが、6 キロ手前で通行止の甲板と黄色黒のロープに行く手を阻まれ、あえなく撃沈でした。大将旗山から額取山の稜線歩きでの眺望は紅葉も真っ盛りで、さぞかし素晴らしかったでしょう！心残りではありましたが、即、安達太良山の麓、福島自然遊歩道 50 選のあだたら溪谷の散策に決まり、車窓からの紅葉を楽しみながら、



ら、二本松の菊人形もいいよね！なんて、観光気分につき変わりました。8:15 安達太良山駐車場着。早速登山靴に履き変えて出発。ところが、あれ～？遊歩道が、3～4 年前の水害ですっかり壊されまだ修復されていません。あ～なんと言う事でしょう！土曜日なので、若者達は粉雪を被ったような安達太良山に向かっていきます。私達 6 人は、あのゲレンデの上まで登ってきましょと、安達太良山を少しだけ体感し、下りてきました。さて、次の目的地、二

本松の菊人形です。駐車場に 9:00 着。まだ 9:00 で三ヶ所目。オープンと同時に入場して、はじめて菊人形を見ました。丹精込めて作られた作品は見事な物ばかりでした。いつも色々な事があって、良いこと悪いこと、それを共有できる仲間がいて本当に山を知ってよかったなあ～とつくづく感じるこの頃です(藤倉)

■11/15(土) 霞露ヶ岳



参加者 CL /金子・SL/平井・小野・フク子・藤倉 5名
 <計画> 8:00 ベルフ牧野林出発⇒10:30 登山口 10:40~12:00 頂上 12:30~13:30 登山口

晴天の潮風トレイルになりました。霞露ヶ岳は自分は4回目。今日は神社参道から往復のコースです。前は海岸から縦走しましたが、今日は紅葉を見ながらゆっくり楽しみました。紅葉と海を楽しめる



コースです。紅葉した木と海の景色を途中で楽しみながら神社を参拝しました。熊の糞がありました。ここにも居るんだと警戒しながらあるきました。急登を過ぎると山頂の標識に到着しました。11:16標高508.5メートルですが登山口の標高は229メートルで、280メートル上りました。無事下山し山田の道の駅「オイスタ」でお買い物をしました。私は蠣を購入夕飯は鍋にしました。海と山を楽しんだ良き山行でした。皆さんお疲れさまでした。ありがとうございました。(小野)

■11/22(土)・23(日) 東北B女性交流会 in 東松島

参加者 平井・小野 2名(岩手県連16名・全体で49名)

11/22(土) 6:55 薬王堂・緑ヶ丘店でアウトドアの増田さんと盛岡山友会の川村雅子さんを乗せ、7:00 コープ高松で小野さんを乗せて松島に向かいました。無料になる東和ICから釜石道に乗り、釜石JCTから矢本ICまで三陸道経由で向



かいました。しかし、このコースは遠回りで、正解は宮守ICで一般道に下りて、107号・340号を経由して陸前高田から三陸道に乗るのが正解でした。お蔭で10:00に到着予定が40分ほど遅刻しました。コットンフェスティバルが開催されている赤坂農園に着いて、綿花摘み取り体験に参加しました。当初の予定では12:30集合でしたが、摘み取り体験は実は10:00~11:40でした。初めての体験を終えて昼食を食べ、アトラクション

を見た後、道の駅東松島で買い物して、交流会と宿泊をする「でんえん土田畑(どたばた)村」へ向かいました。17:00~宮城県連の小山修さん(元東松島市の副市長さんで現在は道の駅東松島の駅長さん)のお話を聞き、岡さんの北アルプス・伊藤新道の登山道整備活動の報告などを伺いまし



た。夕食交流会は鯨の形をした大根おろしの入ったミズレ鍋などを美味しくいただきました。宿泊棟は立派な16人収容のコテージでした。交流会の参加者は青森2名・岩手13名・宮城14名に兵庫5名で34名でした。



11/23(日) 7:30に朝食を食べ、8:00に宿を出発しました。「宮城奥レ奥松島コース」のスタート・ゴール地点の「あおみな」に到着し、準備体操をして9:30に出発しました。この日の参加者は43名でした。トレッキングコースは周回コースになっていて距離は約10kmとのことでした。林の中の道や、波の音が



たが、私も十分楽しませていただきました。(平井)

聞こえる海辺の道、田んぼの中の道など変化に富んでいました。途中の月浜海水浴場で昼食休憩し、最後は最高峰の大高森(105m)への急騰でした。大高森の山頂からは奥松島の絶景や蔵王連峰・船形山などが展望できました。予定通り 14:00 に「あおみな」で解散式を行いました。帰りは陸前高田 IC で一般道に下りて、宮森 IC から釜石道経由で、花巻山友会の 3 名を花巻南 IC まで送り届けて、18:15 ベルブ牧野林に帰り着きました。アッシー君として参加しまし



■11/29(土) 東根山

参加者 CL /金子・シガ・中根・フク子・藤倉 5名

9:00 登山口集合。土曜日で久しぶりのお天気予報のせいか、車が駐車場一杯なるほど来ていました。昨夜の雨が山は雪になっているかと思い、長靴や帰りの急坂に備えてアイゼンまでザックに入れても来ました。杉の葉や、木々の枝がすっかり葉を落とし登山道はふかふかだったり、足に絡み付いたりします。展望が開けた所からは、雪を被った早池峰山や、晩秋の田園風景に笑顔になります。私達グループを若者達（私達よりも若いだろう）が、次々と追い越して行きました。近いようで、遠い！11:30 やっと展望台に到着しました。雪の化粧を厚くした岩手山・早池峰山・薬師岳も真っ白。風もなく穏やかな丘で、景色を味わいながらおにぎりを頬張り、今年最後の東根山を満喫しました。帰りは、予定を変更して、元の道に戻ることにしました。13:40 無事下山 皆と一緒にだと熊の心配もなく、今日も楽しい山行でした(藤倉)

